

授業科目名	【G】 【EF】	特殊講義(法社会学) 特殊講義(法社会学)	区分 選択	開講年次	【G】2 【EF】2	単位数	【G】2 【EF】2
科目区分	専門科目						
授業形態	対面授業						
担当形態	単独	【G】 【EF】					
施行規則に定める科目区分又は事項等							
サブタイトル	法社会学通論			担当者	吉田 直起		
授業概要	【概要】	法社会学は、社会現象として法を捉え、「法」や「法制度」が実際の社会のなかでどのように運用されているかを解明しようとする学問分野である。本講義では、まず法社会学の総論を説明し、その後、民事紛争(「もめごと」)がどのような制度の下で、そしてどのような過程で処理されているかについて、法社会的視座から説明する。					
	【到達目標】	<ul style="list-style-type: none"> ・裁判を含めた民事司法過程を理解すること。 ・紛争解決についての基本的な視点と知識を獲得する。 					
履修条件	特になし						
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎ (よく当てはまる)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)					
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	- (当てはまらない)					
他科目との関連性	本講義履修後、三年次開講科目である、民事手続法科目(民事訴訟法・民事執行法・倒産法)の履修を推奨する。						
教科書	村山真維・濱野亮『法社会学 第三版』(有斐閣アルマ・2019)						
参考書	和田仁孝編『交渉と紛争処理』(日本評論社・2002)						
評価方法	複数回の小テスト(計80%)と授業への参加態度(20%)で評価する。						
フィードバック方法	小テスト毎に答え合わせと解説を行う						
評価基準	民事紛争の解決に関する基本的論点を適切に説明できる者にはSまたはA、理解できていると認められる者にはB、最低限の知識を習得している者にはC、最低限の知識の習得が認められない者をD、それ以下をEとする。授業参加回数が著しく少ないなど評価不能の場合はFとする。						
その他	1. 授業の進行度合いによって、講義計画を変更することがある。 2. 必ずノートをとること。 授業ごとの予習・復習時間は、各120分程度を目安としてください。						

授 業 科目名	【G】	特殊講義（法社会学）	区 分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2
	【EF】	特殊講義（法社会学）	選 択		【EF】2		【EF】2
授業回数	授業内容						
1	ガイダンス						
	予習:	法と社会との関係を考える(120分)		復習:	法社会学という学問が何かを確認する(120分)		
2	法社会学における法の概念						
	予習:	法学入門で学んだ内容を振り返る(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
3	法専門職の形成と歴史						
	予習:	法曹三者、その他の隣接法専門職の職域を整理する(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
4	民事法制度の基本的仕組						
	予習:	民事裁判と刑事裁判についてのニュースをそれぞれ調べておく(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
5	紛争発生のプロセス						
	予習:	Naming Blaming Claimingとは何かを調べておく(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
6	裁判外紛争処理(ADR)① 自主交渉						
	予習:	交渉によって問題を解決した自分の経験を考える(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
7	裁判外紛争処理(ADR)② 斡旋・調停・仲裁						
	予習:	調停・仲裁という用語を調べる(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
8	裁判外紛争処理(ADR)③ 日本における代替的紛争処理						
	予習:	川島武宜「日本人の法意識」を読む(180分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
9	司法アクセス ① 紛争と司法アクセス						
	予習:	司法アクセスとは何かを調べる(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
10	司法アクセス ② 法律相談と法律扶助						
	予習:	法テラスのホームページを閲覧し、業務内容を確認する(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
11	民事裁判 ① 民事調停・家事調停						
	予習:	裁判所のホームページで調停・家事調停の手続を確認する(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
12	民事裁判 ② 本人訴訟と弁護士代理						
	予習:	弁護士白書の民事裁判についての統計に目を通す(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
13	民事裁判 ③ 民事訴訟・訴訟上の和解						
	予習:	和解で終結した民事裁判のニュースを調べる(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
14	交渉・調停の実践例の紹介						
	予習:	講義(第6回～第8回)を復習(120分)		復習:	ノートの読み返しと疑問点の解消(120分)		
15	まとめ						
	予習:	初回講義からのノートを読み返し総復習(180分)		復習:	初回講義からノートを読み返し総復習(180分)		

科目コード B131-1-X